

# 管きょ工(開削)

工種 種別 細別	規 格	計 算 式	算出 数量	設計 数量	単位
管路土工					
管路掘削					
機械掘削工(バックホウ)	クローラ型山積0.28m3BH 排出ガス対策型(第2次基準値)	別紙計算書より 91.9	91.9	90	m3
管路埋戻					
機械投入埋戻工(バックホウ)	クローラ型山積0.28m3BH 排出ガス対策型(第2次基準値)	別紙計算書より 47.0	47.0	50	m3
改良土(75mm以下)	DID無 L=5.0km以下 4t積級 バックホウ 山積0.28m3	別紙計算書より 47.0	47.0	50	m3
発生土処理					
発生土運搬・処理	DID無 L=6.5km以下 4t積級 バックホウ 山積0.28m3	$(31.8+47.0)/0.9$	87.6	90	m3
発生土運搬・処分	掘削量	91.9	91.9		
	砂基礎、埋戻し 改良土として利用	$31.8+47.0$	78.8		
	民間処分場持込 DID有 L=9.0km以下 差引	$91.9-(78.8/0.9)$	4.3	4	m3
	4t積級 バックホウ 山積0.28m3				

## 管きょ工(開削)

工種 種別 細別	規 格	計 算 式	算出 数量	設計 数量	単位
管布設工					
硬質塩化ビニル管					
硬質塩化ビニル管設置工	呼び径 200mm 20m以上(標準)	別紙計算書より 54.4	54.4	54	m
鋼製さや管	一般構造用炭素鋼鋼管 STK400 φ318.5mm t6.0mm	別紙計算書より 1.0	1.0	1	m
埋設標識シート	幅150mm×長50m 2倍 上下水道用	別紙計算書より 54.4	54.4	54	m
管基礎工					
砂基礎					
砂基礎工	機械施工, 発生土 10m3以上(標準)	別紙計算書より 31.8	31.8	30	m3
改良土(20mm以下)	DID無 L=5.0km以下 4t積級 バックホウ 山積0.28m3	別紙計算書より 31.8	31.8	30	m3
管路土留工					
軽量鋼矢板土留					
軽量鋼矢板建込工(両側分)	掘削深2.0m以下	別紙計算書より 55.0	55.0	55	m
軽量鋼矢板引抜工(両側分)	掘削深2.0m以下	別紙計算書より 55.0	55.0	55	m

# 管きょ工(開削)

工種 種別 細別	規 格	計 算 式	算出 数量	設計 数量	単位
軽量鋼矢板賃料	軽量型(2次)L=2.5m 17日共用 1回使用	別紙計算書より 14.77	14.77	14.8	t
土留支保工(軽量金属支保工)	設置 1段(2.0m以下) 水圧式パイプサポート	別紙計算書より 55.0	55.0	55	m
	撤去 1段(2.0m以下) 水圧式パイプサポート	別紙計算書より 55.0	55.0	55	m
腹起材質料	アルミ製 幅70～80mm 高115～130mm 長4000mm 共用日数17日	別紙計算書より 28	28	28	本
切梁サポート賃料	サポート幅770～1300mm アルミ水圧式 共用日数17日	別紙計算書より 28	28	28	本
水圧ポンプ賃料	タンク水量15～19リットル	別紙計算書より 1	1	1	台
開削水替工					
開削水替					
ポンプ運転工	開削水替 作業時排水 発動発電機	別紙計算書より 5	5	5	日
据付・撤去工	開削水替	別紙計算書より 1	1	1	台

## マンホール工

工種 種別 細別	規 格	計 算 式	算出 数量	設計 数量	単位
組立マンホール工					
組立1号マンホール					
マンホール削孔費 1号(I種)	塩ビ管用 径200用	別紙計算書より 1	1	1	箇所
人孔用可とう継手	VUφ200	別紙計算書より 1	1	1	組
底部工(組立式)	1号マンホール インバートのみ No. 52	別紙計算書より 1	1	1	箇所
副管					
内副管取付工	1.0m以上1.5m未満	1	1	1	箇所
内副管用マンホール継手	省スペース型 1号 点検口付	1	1	1	個
	省スペース型 立管 L=500	1	1	1	本
	省スペース型 立管 L=1000	1	1	1	本
	副官90° 曲管 φ150	1	1	1	個
	省スペース型 VU変換ソケット	1	1	1	個
	省スペース型 固定バント	3	3	3	本



## 取付管およびます工

工種 種別 細別	規 格	計 算 式	算出 数量	設計 数量	単位
管路土工					
管路掘削					
機械掘削工（バックホウ）	クローラ型山積0.28m3 排出ガス対策型（第2次基準）	別紙計算書より 3.5	3.5	4	m3
管路埋戻					
機械投入埋戻工（バックホウ）	クローラ型山積0.28m3 排出ガス対策型（第2次基準）	別紙計算書より 1.7+0.8	2.5	3	m3
改良土（20mm以下）	DID無 L=5.0km以下 4t積級 バックホウ 山積0.28m3	別紙計算書より 1.7	1.7	2	m3
改良土（75mm以下）	DID無 L=5.0km以下 4t積級 バックホウ 山積0.28m3	別紙計算書より 0.8	0.80	0.8	m3
発生土処理					
発生土運搬・処理	DID無 L=6.5km以下 4t積級 バックホウ 山積0.28m3	$(1.7+0.8)/0.9$	2.8	3	m3
発生土運搬・処分	掘削量	3.5	3.5		
	砂基礎、埋戻し 改良土として利用	1.7+0.8	2.5		
	DID有 L=9.0km以下 差引	$3.5-(2.5/0.9)$	0.72	0.7	m3

## 取付管およびます工

工種 種別 細別	規 格	計 算 式	算出 数量	設計 数量	単位
ます設置工					
ます					
ます設置工（塩化ビニル製）	ます径200mm 5箇所未満 鋳鉄製防護蓋を設置する場合	別紙計算書より 3	3	3	箇所
掃除口保護鉄蓋（テザイン）	φ200用 T-14 台座付	別紙計算書より 3	3	3	組
取付管布設工					
取付管					
取付管布設および支管取付工	管径150mm 5箇所未満 3m未満	別紙計算書より 3	3.0	3	箇所
埋設標識シート	幅150mm×長50m 2倍 上下水道用	別紙計算書より 8.4-2	6.4	6	m
鋼製さや管	一般構造用炭素鋼鋼管 STK400 φ267.4mm t5.8mm	1.0*2箇所	2.0	2	m

## 取付管およびます工

工種 種別 細別	規 格	計 算 式	算出 数量	設計 数量	単位
取付管(推進)(圧入式)					
硬質ポリ塩化ビニル管	一般管VP 径150 長4.0m	2.66/4	0.7	1	本
特殊支管	φ150	別紙計算書より 1	1	1	個
特殊接合剤		0.900*1箇所/2	0.45	0.45	kg
取付管推進工(圧入式)	取付管φ150 さや管φ250 推進角度90°～55° 粘性土N≤10	別紙計算書より 2.66	2.7	3	m
マ抜き工及び支管取付	本管 塩ビ管 管厚100mm未満	別紙計算書より 1	1	1	箇所
塩ビ管挿入工	取付管φ150	別紙計算書より 2.66	2.7	3	m
中詰注入工	取付管φ150 さや管φ250	別紙計算書より 0.08	0.080	0.08	m <sup>3</sup>
推進用鋼製さや管撤去工(圧入式)	鋼製さや管φ250 推進角度90°～55° 粘性土 N≤10	別紙計算書より 2.66	2.7	3	m
推進設備工(地上設置)	撤去含む	別紙計算書より 1	1	1	箇所
中詰注入設備工		別紙計算書より 1	1	1	箇所

## 付帯工

工種 種別 細別	規 格	計 算 式	算出 数量	設計 数量	単位
舗装撤去工					
舗装版切断					
舗装版切断	アスファルト舗装版 t=15cm以下	別紙計算書より 142.2+15.94	158.1	160	m
舗装版破碎					
舗装版破碎	アスファルト舗装版 t=15cm以下	別紙計算書より 249.75+7.48	257.2	260	m <sup>2</sup>
殻運搬処理					
殻運搬	舗装版破碎 DID無 L=3.5km以下	別紙計算書より 12.49+0.37	12.9	13	m <sup>3</sup>
廃材処理費	アスファルト舗装廃材	別紙計算書より 29.35+0.87	30.2	30	t
道路復旧工					
下層路盤					
下層路盤(歩道部)	アスファルト再生クラッシャーランARC-40(RC混合) t=200mm	別紙計算書より 55.0+2.92	57.9	58	m <sup>2</sup>

\_\_\_\_\_

---

## 仮設工

工種 種別 細別	規 格	計 算 式	算出 数量	設計 数量	単位
仮設工					
交通管理工					
交通誘導警備員	交通誘導員B 1人配置	10.5日*1人	10.5	10.5	人日
	No. 52～No. 77 開削工	8.15	8.15		
	取付管推進	1.17	1.17		
	舗装本復旧工	0.72	0.72		
	計	8.15+1.17+0.72	10.04		

## 運搬費(積上げ)

工種 種別 細別	規 格	計 算 式	算出 数量	設計 数量	単位
仮設材運搬費					
仮設材の運搬(往路)					
	軽量鋼矢板 L=2.5m	14.77	14.77		
	支保工 115*80	1.06	1.06		
	計	14.77+1.06	15.8	15.8	t
仮設材の運搬(復路)		往路と同じ 15.8	15.8	15.8	t
仮設材等の積込み取卸し費	積込み、取卸し(往復分)	運搬と同じ 15.8	15.8	15.8	t

事業損失防止施設費(積上げ)

[illegible]



# 土工数量計算書

路線番号	人孔番号	管底高	地盤高	舗装厚	路盤厚	砂基礎厚	掘削深	平均掘削深	掘削幅	土工長	機械掘削	埋戻(改良土)		矢板長	備考
		A(m)	B(m)	C(m)	D(m)	E(m)	B-A+E +0.007 (m)	舗装厚を除く H(m)	I(m)	J(m)	K(m3)	20mm以下 管床・管周 ・管頂 L(m3)	75mm以下 M(m3)	(m)	
818	No. 52	10.231	12.06				1.936						H= 0.854		HPφ150:さや管1.0m
	No. 77	10.396	11.80	0.05	0.20	0.10	1.511	1.67	1.00	55.00	91.9	31.8	47.0	2.5	
	No.														
	No.														
	No.														
	No.														
	No.														
	No.														
	No.														
	No.														
	No.														
	No.														
	No.														
	No.														
	No.														
	No.														
	No.														
	No.														
	No.														
										m	m3	m3	m3		
								55.00			91.9	31.8	47.0		

# 管布設工数量計算書

路線番号	人孔番号	マンホール種類	人孔内の 減 長 (m)	路線延長 (m)	管布設延長 (m)	削 孔		可とう継手		備 考
						φ 150 (箇所)	φ 200 (箇所)	φ 150 (箇所)	φ 200 (箇所)	
818	No. 52	既設マンホール	0.45	55.00	54.40		1		1	
	No. 77	塩ビ製小型マンホール	0.15							
	No.									
	No.									
	No.									
	No.									
	No.									
	No.									
	No.									
	No.									
	No.									
	No.									
	No.									
	No.									
	No.									
	No.									
	No.									
	No.			m	m	箇所	箇所	個	個	
				55.00	54.40		1		1	

土留工(矢板)数量集計表

路線番号	人孔番号	区間長 (m)	矢板型	矢板長 (m)	単位重量 (t/m/枚)	打込枚数 (枚)	打込重量 (t)	引抜重量(1本もの)										引抜枚数 (枚)	矢板切断 (m)	搬入 搬出 重量 (t)	備 考
								10回使用	9回使用	8回使用	7回使用	6回使用	5回使用	4回使用	3回使用	2回使用	1回使用				
								(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)				
818	No. 52	55.00	軽量Ⅱ型	2.5	0.0179	330	14.77											330		14.77	
	No. 77																14.77				
	No.																				
	No.																				
	No.																				
	No.																				
	No.																				
	No.																				
	No.																				
	No.																				
	No.																				
	No.																				
	No.																				
	No.																				
	No.																				
	No.																				
	No.																				
	No.																				
計		55.00																		14.77	

※矢板の搬入・搬出は同型同長のうち最長区間分を計上する。

土留工(支保工)数量集計表

路線番号	人孔番号	区間長 (m)	支保工 段 数 (段)	アルミ 支保工 (mm×mm)	単位重量	腹起重量	主部材 本 数 切梁材 腹起材 (本)											搬 入 搬 出 重 量 切梁材 腹起材 (t)	備 考	
					切梁材 腹起材 (t/本)	切梁材 腹起材 (t)		11回使用 (本)	10回使用 (本)	9回使用 (本)	8回使用 (本)	7回使用 (本)	6回使用 (本)	5回使用 (本)	4回使用 (本)	3回使用 (本)	2回使用 (本)			1回使用 (本)
818	No. 52	55.00	1	115×80	0.0078	0.218	28本											28本	0.218	
	No. 77				0.0301	0.84	28本												28本	0.84
	No.																			
	No.																			
	No.																			
	No.																			
	No.																			
	No.																			
	No.																			
	No.																			
	No.																			
	No.																			
	No.																			
	No.																			
	No.																			
	No.																			
	No.																			
合 計		55.00																	1.06	

### 1号マンホール組合せ表

[illegible]

塩ビ製小型マンホール材料表

人孔 番号	地盤高	上 流			流 入			下 流			マンホール 深	防護 蓋 φ400	防護 蓋 基礎	内 蓋 φ300	取付 支管	異径 ワット	V型 自在	基礎 板	支管 バンド	人孔	備 考
		管渠 番号	管径	管底高	管渠 番号	管径	管底高	管渠 番号	管径	管底高		個	個	個	個	個	個	個	個	個	
No. 77	11.80							818	200	10.396	1.40	1	1	1				1		1	
No.																					
No.																					
No.																					
No.																					
No.																					
No.																					
No.																					
No.																					
No.																					
No.																					
No.																					
No.																					
No.																					
No.												1	1	1				1		1	

# 取付管土工数量計算書

氏 名	掘削深 (舗装厚を除く)	舗装厚	路盤厚	平均掘削幅	土工長	機械掘削	埋戻(改良土)		矢板長	備 考
							20mm以下 管床・管周・管頂	75mm以下		
							K(m3)	L(m3)		
	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m3)			(m)	
①	0.95	0.05	0.20	0.65	3.20	2.0	1.0	0.4		
②	1.05	0.05	0.20	0.66	0.60	0.4	0.2	0.1		
③	1.05	0.05	0.20	0.66	1.60	1.1	0.5	0.3		
					m	m3	m3	m3		
					5.40	3.5	1.7	0.8		

汚水桝及び取付管布設工数量計算書

設置場所		掃 除 口 汚 水 桝						取 付 管				備 考
氏名	所在地	深さ	汚水桝径		保護鉄蓋・内蓋 T-14		タイプ	取付 管長	土工控除	土工長	((本管土被り+桝深)/2) 掘 削 深	
			φ 200	φ 300	φ 200	φ 300			本管掘削幅 の1/2			
①		1.0	1		1		B	4.20		3.20	1.00	U字側溝(現場打ち):さや管1.0m
②		1.4	1		1		A	2.10	0.50	0.60	( 1.3 + 1.0 )/2= 1.10	塀:さや管1.0m
③		1.0	1		1		A	2.10	0.50	1.60	( 1.3 + 1.0 )/2= 1.10	
			箇所	箇所	個	個		m		m		
			3		3			8.40		5.40		

取付管推進工数量計算書(250－150)

設置場所		推進延長 (m)	取付管材料						取付管推進工											備考
氏名	所在地		特殊 支管 (個)	さや管 全損本数		マルチクラウン 全損個数 (個)	特殊 接合剤 (kg)	塩化 ビニル管 (m)	取付管 推進工 (m)	コア抜き工 (箇所)	塩ビ管 挿入工 (m)	中詰 注入工 (m3)	さや管 撤去工 (m)	作業坑内設置		地上設置		中詰注入工		
				L=0.5m (本)	L=1.0m (本)									推進設備工 (箇所)	移設工 (回)	推進設備工 (箇所)	移設工 (回)	中詰注入設備工 (箇所)	中詰注入移設工 (回)	
①		2.66	1				0.450	2.66	2.66	1	2.66	0.08	2.66			1		1		垂直推進
合 計		2.66	1				0.450	2.66	2.66	1	2.66	0.08	2.66			1		1		

## 路面復旧数量計算書

路線番号	人孔番号	仮復旧					本復旧					舗装破碎 t≥15の時 (m <sup>2</sup> )	舗装切断 D+I (m)	舗装破碎 E+J (m <sup>2</sup> )	舗装搬運 (m <sup>3</sup> )	廃材処分 (t)	備考
		舗装厚 A(m)	延長(土工) B(m)	幅(掘削幅) C(m)	切断長 D(m)	面積B*C E(m <sup>2</sup> )	舗装厚 F(m)	延長 G(m)	幅(影響幅) H(m)	切断長 I(m)	面積G*H J(m <sup>2</sup> )						
818	No. 52																
	No. 77	0.05	55.00	1.00	110.00	55.00	0.05	72.13	2.70	32.20	194.75		142.20	249.75	12.49	29.35	
	No.																
	No.																
	No.																
	No.																
	No.																
	No.																
	No.																
	No.																
	No.																
	No.																
	No.																
	No.																
	No.																
	No.																
	No.																
	No.																
	No.																
	No.		m		m	m <sup>2</sup>		m		m	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m	m <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	t	
			55.00		110.00	55.00		72.13		32.20	194.75		142.20	249.75	12.49	29.35	

# 取付管路面復旧数量計算書

氏名	仮 復 旧					本 復 旧					舗装破碎 t≥15の時 (m2)	舗装切断 ④+⑨ (m)	舗装破碎 ⑤+⑩ (m2)	舗装殻 運 搬 (m3)	廃材処分 (t)	備 考
	舗装厚 ①(m)	延長 ②(m)	幅(掘削幅) ③(m)	切断長 ④(m)	面積②*③ ⑤(m2)	舗装厚 ⑥(m)	延長 ⑦(m)	幅(影響含) ⑧(m)	切断長 ⑨(m)	面積②*③ ⑩(m2)						
①	0.05	2.70	0.74	5.40	2.00	0.05	3.40	1.34	8.14	4.56		13.54	6.56	0.33	0.78	
②	0.05	0.10	0.76	0.20	0.08							0.20	0.08			
③	0.05	1.10	0.76	2.20	0.84							2.20	0.84	0.04	0.09	
		m		m	m2		m		m	m2		m	m2	m3	t	
	3.90			7.80	2.92		3.40		8.14	4.56		15.94	7.48	0.37	0.87	

# 家屋調査対象家屋調書

木造建物 (A・B・C)

氏 名	住 所	規格	対象家屋面積								対象工作物面積		備 考
			W<70	70≦W<130	130≦W<200	200≦W<300	300≦W<450	450≦W<600	600≦W<1000	1000≦W	W<100	100≦W<500	
②		A											土間コンクリート 塀
		B											
		C											
		D									1		
③		A											土間コンクリート (2箇所)
		B											
		C											
		D									1		
		A											
		B											
		C											
		D											
		A											
		B											
		C											
		D											
		A											
		B											
		C											
		D											
計		A											
		B											
		C											
		D									2		

- ※ A : 専用住宅、併用住宅、店舗、医院、診療所、共同住宅、寄宿舍  
 B : 農家住宅、公衆浴場、劇場、映画館、旅館、病院、学校  
 C : 工場、倉庫、車庫、体育館、畜舎、付属屋（但し、倉庫、車庫、付属屋等で付帯工作物は除く）  
 D : 工作物（土間コンクリート、塀など）